

毎週日曜発行 2017 10/22

こども新聞 週刊かほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



きょうの紙面

2 ニュースゴング

3 3分チャレンジ

4・5 いいね

小学校

6 英語

7 かほくワークシート

8 ユーモア詩

続 お仕事の現場



4

八木山ベニーランド園長

八木 充幸さん (63)

＝仙台市太白区＝

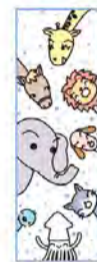


週末などには、ピエロの格好をしてお客さんを迎えるという八木園長。「このほうが楽しいでしょう」と満面の笑み

楽しい遊園地笑顔が喜び

♪ヤンヤンヤヤ〜 八木山の〜♪。ついついかほピョンも口ずさんでしまう「八木山ベニーランド」(仙台市太白区)のテーマソング。みんなも家族とや遠足で行ったことがあるでしょうか? ようはベニーランドの園長、八木充幸さん(63)に話を聞いたよ。

ジェットコースターなどのスリル系からメリーゴラウンドのようなファミリー系まで、およそ30のアトラクションがあるベニーランド。ゴールデンウイーク中の多い日には、1万人近いお客さんが訪れる人気の遊園地です。



ベニーランドには、60

人ほどの人が働いています。駐車場、入場、アトラクション、飲食、ショップなどに分かれていて、毎朝、朝礼が終わるとそれぞれの持ち場に向かい、清掃と開園の準備を行います。アトラクション係の人は、マシンの点検と試運転をして、安全をしっかりと確認します。

八木園長は「私はイベントを開催したり、オリジナルキャラクターである『ベニーニョ』の着ぐるみを着て、宮城県では誰もが知っている遊園地ですが、岩手、秋田、山形、福島といった東北の各県からも、小学6年生が修学旅行で大勢訪れるのだそうです。そして、大人になってからまた来て「修学旅行



のみの付き添いをしたりするのが主な仕事です。あと、お昼には観覧車を交代で担当しているんですよ」と話します。



遊園地で働くスタッフのみなさんがかぶっている帽子。ベニーランドの「ベ」が顔のようになっているマークが目印

で来たんです」と話してくれる人もいます。か。「お客さまが楽しんでる姿、笑顔を見るのが私たちがスタッフにとって、なにより喜び。来年八木山ベニーランドは

50周年を迎えますが、これからもみなさんに楽しんでいただけるよう精いっぱいがんばります」

◇ 50周年を迎えるということは、みんなのお父さんやお母さんが子どものころにも遠足で行ったかもしれないね。29日までの土日にはハロウィーンイベントも開催しているそうなので、遊びに行ってみてはどうかかな?

今週の注目ニュース

◇22日(日) 衆院選の投開票(全国)
選挙権年齢が18歳に引き下げられてから初めての衆議院議員選挙。これからの日本の行方を左右する大切な選挙だよ。安倍内閣に反対する党の足並みがそろわず、賛成する党が有利とみられているよ。

◇26日(木) 新人選手を選ぶプロ野球のドラフト会議(東京・グランドプリンスホテル新高輪)
高校野球で通算111本の本塁打を記録した早稲田実業の清宮幸太郎選手が目玉だね。複数の球団が1位指名すると言っているよ。